

## 新緑の匂い 生徒たちの活発な活動の風景がまた始まる



季節はすでに5月末…あっという間に今年度も2か月が過ぎようとしています。青空が澄み渡り、木々の緑が豊かに夏への匂いを放ち始めています。先週末14日～16日は「中信総体」。会場長のためバスケの試合を見させてもらいました。最後まであきらめない姿勢がプレーに見られ、勝ち負けよりも最後の1秒まで戦い抜く選手の姿に感動の震えを感じました。県大会出場を遂げたクラブも、ここでひとくぎりをつけたクラブも、よく戦いました！3年生中心に、お疲れ様でした！野球部も見事でした。春季大会では20数年ぶりの県大会出場！中信地区では公立1校のみ。生徒たちのこぼれる笑顔にふれ、ぜひ夏の大会もこの勢いと経験を発揮してほしいです。

本日、定期考査が終了しました。生徒たちの表情の晴れやかなこと…テストのプレッシャーは相当だった様子。テストも部活も、手を抜かず何事も一直線に向かう生徒たちです。一生懸命2か月勉強した成果が発揮できたでしょうか。放課後は吹奏楽部の「定期演奏会」に向けた熱心な姿と「音」が校内に響き渡ります。運動部活動が県大会への山場に向け、文化部もこれからさまざまな大会にむけて活動が活発化します。6月23日からは文化祭「ぎんが祭」が、コロナ禍を経て通常に近い形で復活します！生徒たちの活動から目が離せない季節となりました。

私自身も今年度はあらたな挑戦。さまざまな役を引き受けながら、蟻ヶ崎高校の今後そして、持続可能な文化芸術活動の在り方、松本市との連携、特色ある普通科高校の未来、先生方の豊かな生活…1つ1つをしっかりと検証しながら生徒たちの未来のために前に向かいたい と生徒の姿を見て感じるところです。

時間を見つけ大好きな本を手に取ります。直木賞受賞作「銀河鉄道の父」。映画化もされています。年度初めの校長講話で宮沢賢治の話をしたところ、この本の存在を知り、童話作家の賢治が宇宙や科学といった実は「理系」の人であった所以をたどり、その「父」そして家族の愛を、世界観に浸りながら読み進めています。おすすめの1冊です